

剃りにくいアンダーヘアを狙い通りに処理できる！
世界初「窓から刃が見えるWプロップ構造×自在ハンドル」※1のVIO専用カミソリ
「FEMINICARE」「DANDYCARE」新発売
 2019年12月16日(月)より販売開始

総合刃物メーカーの貝印株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：遠藤 宏治）は、デリケートなVIOゾーンのために開発したカミソリ「FEMINICARE（フェミニケア）」「DANDYCARE（ダンディケア）」を12月16日（月）より、マツモトキヨシグループ店舗※2にて先行発売いたします。

- ※1 VIOゾーンでの使用を目的とした、ヘッド部とハンドル部を連結する支柱（プロップ）の間の窓から刃が見える設計において、多様な剃り方に対応できるようハンドルの表・裏・側面に指置き部を有する構造（特許取得）
- ※2 一部お取り扱いがない店舗もございます。



世界初「窓から刃が見えるWプロップ構造×自在ハンドル」※1のVIO専用カミソリ

VIOゾーンのムダ毛処理のメリットとして、「ムレやかぶれを防止できる」「においや不快感を減らせる」「水着スタイルなどを安心して楽しめる」などが挙げられ、近年では脇や足などと同様にムダ毛ケアへの意識が高まっています。

一方で、VIOゾーンのムダ毛処理の際、一般的なT型カミソリなどで処理をしようとすると、長いハンドルが足などに当たって剃りづらいというお声がありました。加えて、VIO特有の凹凸や複雑なカーブがあるために、ご自宅でのケアを難しいと感じる方も多かったのではないのでしょうか。

今回発売する「FEMINICARE」「DANDYCARE」は、「デリケートな部位を剃るためのものだから”貝印にとっていちばんのやさしさを”」との思いを込め、開発いたしました。本体をコンパクトにしたほか、「窓から刃が見えるWプロップ構造×自在ハンドル」※1を採用。窓から刃の動きを見つつ多様な剃り方に対応できるため、剃りにくいアンダーヘアをご自宅でも狙い通りに処理することができます。

「FEMINICARE」「DANDYCARE」製品特長



POINT①

窓から刃が見える「Wプロップ構造」

ヘッドとハンドルを繋ぐ支柱（プロップ）の間の窓から、視界を確保しやすい安心設計へ。

POINT②

多様な剃り方に対応できる「自在ハンドル」

ハンドルの表・裏・側面に指が置ける構造。VIOゾーンの凹凸やカーブに合わせて、窓から刃の動きを見つつ握り方を変えることで、多様な剃り方に対応できるため、アンダーヘアを扱い通りに処理できます。

POINT③

刃が直接肌に触れないクシ状ガード

刃よりわずかに前に出ている細かいクシ状ガードが肌を守ります。VIOゾーン特有の縮れ毛や絡まりを整えながら処理することが可能。

製品情報



FEMINICARE 2本入
価格：1,500円（税抜）



DANDYCARE 2本入
価格：1,500円（税抜）

【貝印株式会社】

1908年、刃物の町として有名な岐阜県関市に創業。現在、生活に密着した刃物を中心とするカミソリ、メンズグルーミング、ツメキリなどの身だしなみやビューティーケア、包丁をはじめとする調理・製菓、医療用など1万アイテムにもおよぶ商品を展開し、商品の企画開発から生産、販売、物流までの一連を行っている総合刃物メーカー。

本社：東京都千代田区岩本町3-9-5 代表取締役社長：遠藤宏治 <http://www.kai-group.com/>

“貝印、ビューティーツールのすべて”では、ビューティーにまつわる情報を公開中
<https://www.kai-group.com/products/beauty/>